

7. 奈良県の保健師現任教育支援体制

人材育成において重要なことは、組織全体で人を育てる環境であり、成長を支援する体制であることである。人材育成は、個人の意欲や主体性があり、自己啓発が基本となるが、各職場のOJT体制の充実強化は重要である。

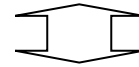
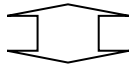
また、人材育成や現任教育体制の強化を図るため、保健所、市町村、大学、学識経験者等で人材育成体制について検討、評価する場を設けている。(図9)

図9 奈良県の保健師人材育成推進体系図

奈良県保健師人材育成推進検討会

(目的) 保健師の人材育成、保健活動における体制整備の推進について検討し、保健師の資質向上を図り、もって県民が受けるサービスの質の向上を図る。

(構成員) 保健所長会代表・市町村保健師代表・保健師現任教育検討会メンバー、県内大学教育機関等
(会議内容) 「奈良県における保健師の保健活動のあり方とすすめ方」に基づき、奈良県の保健師人材育成体制及び研修体系の検討



保健師現任教育検討会

(目的) 奈良県保健師人材育成推進検討会の下部組織として位置づけ、「奈良県における保健師の保健活動のあり方とすすめ方」に基づき、各レベルの現任教育のあり方や研修体制の検討を行う

(会議内容) 奈良県の保健師現任教育体制のあり方や研修体制の検討

(メンバー) 国立保健医療科学院研修受講生(各保健所1名)
各保健所人材育成担当・学識経験者

プリセプター会議

(目的) 奈良県保健師人材育成推進検討会の下部組織として位置づけ、新任期のプリセプター体制の実践における課題の共有と充実にむけた検討を行う。

(会議内容) ・課題整理と検討
・今年度の方向性の共有

(メンバー) 保健所人材育成担当・プリセプター

保健師研修体制

職場外研修 (OFF-JT)

- ・ 県 専門職種研修
- ・ 保健所 地域関係職員研修
- ・ 派遣研修
- ・ 学会
- ・ 行政能力研修 等

職場内研修 (OJT)

- ・ 所内研修、事例検討会
- ・ 調査研究
- ・ 業務検討 等

自己啓発・自己研鑽

